

## 執筆者紹介

Regina Hoi Yee FU (傅 凱儀) 本学経済学部専任講師  
ひろた やすお 広田 康生 専修大学名誉教授

### 〈編集後記〉

月報 675 号をお届けする。本号には、傅凱儀所員による「A working paper on the local land access arrangement in rural Nigeria」と、広田康生研究参与による『『場所形成 (place-making)』の思想と『カイロス』の時間 一都市の周辺世界鶴見・潮田の思想の水脈―』の2つの論考が収録されている。

「A working paper on the local land access arrangement in rural Nigeria」は、希少な自然資源を紛争なく共用するための Corraling Contract という仕組みに注目する論考だ。具体的事例としては、サハラ地区の農民と牧夫たち間の事例が取り上げられている。Corraling Contract は、農民と牧夫たち間で耕作地と牧草地の奪い合いが起こらないようにするために結ばれる期限を定めた約束事ということのようで、とりわけ自然資源に乏しいアフリカの農村で重視されるようになっているものだという。

『『場所形成 (place-making)』の思想と『カイロス』の時間 一都市の周辺世界鶴見・潮田の思想の水脈―』は、横浜鶴見・潮田地区を対象とした論考で、2つの概念、すなわち「自分自身を越える場所へと誘う可能性」・「場所形成」と「カイロスの時間」という概念を手掛かりにして、大正期の「鶴見騒擾事件」以後の、この地に「移動」してきた多様な人々に注目して歴史の中に埋め込まれた「場所形成」の「思想」の「水脈」を探そうという論考である。

編集後記を書きながらいつも思うことだが、普段自分の研究領域ではなかなか触れることのない事柄について興味深い知見を得ることができ、貴重な勉強をさせてもらっている。

(H.H)

---

2019年8月20日発行

〒214-8580

神奈川県川崎市多摩区東三田2丁目1番1号 電話 (044)911-1089

専修大学社会科学研究所

The Institute for Social Science, Senshu University, Tokyo/Kawasaki, Japan

(発行者) 宮 寄 晃 臣

製 作 佐藤印刷株式会社

東京都渋谷区神宮前 2-10-2 電話 (03)3404-2561

---